

「自由」

～ IQ と SQ を保つ heart , soul , mind ～

I ペテ 2 : 16-25

■ IQ と SQ の違い

IQ (知能指数) はよく聞く言葉ですが、SQ とは何でしょうか。SQ とは精神的な知能＝霊的価値観、霊的成長を指します。IQ は先天的能力で、考え方や記憶力の問題といえます。ですから IQ は大変な努力がないとなかなかあげることができません。それに対し SQ は神とのかかわりの中で成長していくことが可能なものといえます。現在は科学や医学が発達したおかげで、30～40年前に比べ寿命が30%、IQ は10 伸びたといわれます。しかし、ある博士はこのような世の中を「人類は科学、医学が全てを解決してくれると勘違いし、神をまた信じる心を排除してしまった」と警告しています。

■ 自由を取り違えていませんか

情報化社会の中で育った多くの日本人は、知識によって物事を判断するようになりました。しかし聖書に『知識は人を高ぶらせ (I コリ 8 : 1)』とあるように、たくさんの知識を得すぎた私たちは「こうでなければならない」というルールをつくり、それにあてはまらないものを不正解または失敗と決めつけてしまっていました。このことで私たちは自分自身を縛り、自由がないように感じてしまいます。しかし実際は法律でも私たちを束縛するようなことはありません。また最近では、自由＝責任を取らなくても良いというような誤った意味合いで使われることも増えてきました。このような間違った価値観は、現代の日本病と呼べるでしょう。

■ IQ と SQ のバランスをとるには

IQ と SQ をバランスよく保ち、統合的に物事を考えるにはどうしたらよいのでしょうか。自分のために生きること (=IQ) も相手のために生きること (=SQ) もどちらも大事です。なぜなら聖書に『心を尽くし、思いを尽くし、知力を尽くして、あなたの神である主を愛せよ。』『あなたの隣人をあなた自身のように愛せよ』とあるからです。大事なものはバランスです。人間は IQ に基づいて SQ で関わらなければいけないのです。

■ 霊、たましい、からだがそろっていますか？

私たちは霊、たましい、からだの3つの構造でできています。しかし現代、私たちの周りには肉体と心 (感情) だけで生きている人がたくさんいます。また、感情さえもなくなり肉体主導のみで生きている人たちも増えていきます。特に若者に増えてきているこの状態、これはもはや社会現象になっています。そのような人たちは相手がどう考えているのかは関係ありません。ですから自己中心な生き方に歩んでしまっています。それに対し、今なお、人々の心を捉える音楽を生み出した歴代の作曲家はどのように

その時代を生きたのでしょうか。当時の人々は今と比べ IQ も低く、また寿命も短く、現代のようにパソコンで情報を調べるという技術ありませんでした。しかし彼らは人の心に訴え、その情景が浮かぶ作品を生み出してきました。特に人々が神様をあがめ心を開くために作られた作品は多くの人たちに賞賛されてきたのです。また、ダビデは神様に言いました。「私のたましいを生き返らせてください」と。彼は自分が霊、たましい、肉の構造であることを良く理解していたのです。だからこそ彼は感情に左右されず神の声に聞き従い生きることができたのです。現代に生きる私たちもこの霊、たましい、からだをもって自己中心な生き方から脱しなければいけません。

■ 言い訳から知恵へ！！ heart

人が言い訳するきっかけは「疑い」から始まります。私たちが正しいことをしようとするとき、もし知識だけで生きていたらどうなるのでしょうか。その情報から疑いや自分の中で矛盾を生じさせ、正しいことができなくなってしまうのです。その結果そこから問題が生じますが、私たちの心は、自分が悪かったところから責任転嫁、言い訳をするようになるのです。しかし、I ペテ 2 : 25 にあるように、私たちは羊のようにさまよっていましたが、たましいの牧者であり監督者である方のもとに帰ることができました。ですから私たちは心に疑いをもたず、その方に学び自らがたましいの指揮官とならなければいけません。私たちは知識だけで物事を判断することなく、ましてや神様の言葉を疑ったり否定したりせず、神様の与えてくださった良心によって物事を考えていく必要があります。そのために神様から知恵を求めていきましょう。

まとめ

本当の自由とは、自分である理由を探りそれを保つことであり、そこには責任が伴います。神様はあなたがとる行動に責任を取らせるために、あなたを自由にし、良心を与え、判断力を与え、知恵をお与えになりました。ですから私たちは知識ばかりに目を向けて生きるのではなく、良心に従って素直に、いつも正しいこと、ベストなことを行わなければいけません。そこには神様の知恵が必要です。祈りによって知恵を求めましょう。私たちは自分勝手に物事を考えてしまう生き物ですが、そのような時こそ祈る時間をもち、「私はこう考えますが、神様、あなたはどうぞよといわれますか？」と聴き、自分で正しい答えを見出して理解し、行動していきましょう。あなたが自由となり、多くの人を助ける人生となりますように。